



TSUKUBA KYOTEN NEWS

The Center for Distance Learning of Japanese and Japanese Issues

筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター

日本語・日本事情遠隔教育拠点

2025

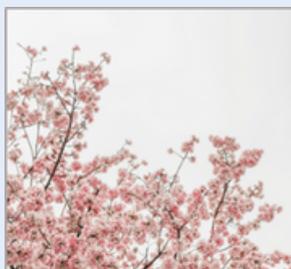
TOPIC.1

『Speech Training System for Japanese』(STraS-J) を公開しました

様々な練習法が用意された、日本語の口頭産出に特化したトレーニングシステムです。モデル音声と同時に発話して発音力を鍛える【オーバーラッピング】、聞こえてきた音声に遅れないように復唱してリスニング力を鍛える【シャドーイング】をすることができます。

また、限られた時間で文章を口頭要約するタスクや、設定された状況でシステムと音声会話をするロールプレイトスクもあります。自分に合ったメソッドを好きなだけ楽しんで下さい。*推奨環境<PC>

<https://strasj.cegloc.tsukuba.ac.jp/>



アカデミック日本語

ビジネス日本語

日常の日本語

ツール・アプリ

日本語教師向け

本システムについてのオンラインワークショップを8月2日に開催しました。

<第10回 日本語教育とICT活用を考える(ツール編)>

当日は32名にご参加いただき、新しいシステム『Speech Training System for Japanese (STraS-J)』を体験いただき、掲示板を利用して活発な意見交換が行われました。

いただいたご意見を参考に新たな追加機能や機能改善を進めてまいります。

参加者アンケートでは「大変学生にとってわかりやすい仕組みで、早速使わせていただきたいと思います。会話場面のビデオを見せて、その流れで発音練習をさせる、というのは今にないツールではないかと思います。」「実際に発音指導を担当していますが、このようなツールを利用して楽しく学習できればと思いました。」などの感想が寄せられました。



アンケートでお声を寄せていただいた会話場面のビデオ SNACK:Short NATural Conversations for

Kyampus(campus) lifeは当拠点が参画している『JV-Campus日本語ひろば』にて閲覧できます。

SNACKでは、以下の2つのカテゴリで、各会話場面のリアルな会話を知ることが出来ます。是非、ご覧ください!

▼『SNACK』のURLはこちら

<https://snack.cegloc.tsukuba.ac.jp/user/>



▼『JV-Campus日本語ひろば』のURLはこちら

<https://www.jv-campus.org/nihongo-hiroba/>



キャンパスライフ

- ・大学で挨拶をする
- ・大学で場所を聞く
- ・ゼミで自己紹介をする
- ・先生に質問する
- ・友だちに質問する
- ・学食で注文する
- ・セミナー室を予約する
- ・コピー機の使い方を聞く

日常生活

- ・レストランに入る/注文する/支払う
- ・スーパーでもの場所を聞く/支払う
- ・中古屋で配送を頼む
- ・コンビニで買い物する
- ・アルバイトの面接を受ける
- ・病院で初診/再診の予約をする
- ・病院で診察を受ける
- ・郵便局で荷物を送る
- ・銀行でお金を送る



TOPIC. 2

講演会『第9回日本語教育とICT活用を考える<理念編>』が6月14日に開催されました

9回目は伊智鉉先生（中央大学文学部）をお招きして「学習者のエンゲージメントを促進するためのICT活用方略」というタイトルでご講演をいただきました。

近年、学習者のエンゲージメントは教育現場において注目を集めており、エンゲージメントを高めるための具体的な方略や遠隔教育の学習者エンゲージメントを促進するためICTを使って何をしたら良いか多面的にご紹介頂きました。

参加者アンケートでは「どのようにICTを活用するかはよく聞きますがどうして活用するか、どのように組み立てるかという深い階層のお話を聞けたのが非常に勉強になりました。」「常々思っていたこと感じていたことを言語化していただき頭の中が整理されました。そして考える方向性もはっきりしてきました。」「ICTツールを使えない日本語教師が排除されてもいいのかという問題提起についても、自分の職場を思い起こしながら非常に考えさせられました。今回のご講演を拝聴し、多くの気づきがありました。」などの感想が寄せられました。



TOPIC. 3

本拠点の後継となる日本語・日本文化総合教育研究センター(通称：REC-J:Research and Education Center for Japanese Language and Culture)のキックオフシンポジウムが12月14日に開催されました

REC-Jは、令和6年度に「高度日本語人材育成のための教育システム開発推進事業」において文科省より筑波大学が採択され、本学がこれまで行ってきた日本語教育への取り組みや日本語人材育成のノウハウを中核とした日本語教育の専門性を発展させ、国内外での日本語教育の質や研究力の向上に寄与すべく、オールジャパンで日本語教育や日本語文化教育への取り組みを支援することを目指します。

シンポジウム当日は対面オンライン合わせ222名にご参加いただき盛況のうちに幕を閉じました。基調講演によりこれから求められる日本語教育についての方向性を示したいただき、全体討論会では地域間格差のない質の高い日本語教育の実現に向けた新たな視点を得られ、今後の活動に繋がる有意義な機会となりました。

▼REC-Jのホームページはこちら
<https://rec-j.cegloc.tsukuba.ac.jp/>



TOPIC. 4

テトテReading Checkerのチラシができました

テキストを入力するだけで、レベル測定&教材作成ができます。



おわりに... 日本語・日本事情遠隔教育拠点終了のお知らせ

この度、2010年度から2024年度まで15年にわたって文部科学省より「大学間教育関係共同利用拠点」として認定されました日本語・日本事情遠隔教育拠点が今年度にて一旦その役割を終えることとなりました。

長きにわたり、国内外の約2,400の教育機関、約25万人を超える皆様にご利用頂き心より感謝申し上げます。

これからは「日本語・日本文化総合教育研究センター（REC-J）」の日本語教育コンテンツ開発グループとして引き継がれ、提供の日本語教育コンテンツはこれまで同様にご利用いただけます。

今後も日本語教育に関する最新の研究成果をコンテンツに反映し、日本語教育の発展のために尽力して参りますので、変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

HP: <https://www.intersc.tsukuba.ac.jp/~kyoten/>

E-mail: jp-kyoten@un.tsukuba.ac.jp

X: [@jp_kyoten](https://twitter.com/jp_kyoten)

Facebook: [@Tsukuba Kyoten](https://www.facebook.com/TsukubaKyoten)

